

自己分析と フィードバックによる 教員養成教育の質保証

—日本型アクレディテーション・システム構築に向けた自己分析活動の促進—

2020年3月14日(土)

13時30分～16時00分 [13時00分 受付開始]

会場 ビジョンセンター東京八重洲南口 6階ビジョンホール
(東京都中央区八重洲2-7-12ヒューリック京橋ビル)

定員 100名(先着順受付)

※申し込みが定員に達し次第、締め切りとし、申し込まれた方で定員の都合で受けられない場合のみ連絡を差し上げます。

参加の申し込み方法 裏面の申込書により3月6日(金)までにFAXまたはメールでお申し込みください。

参加
無料

プログラム

挨拶

田村 哲夫 (一般財団法人教員養成評価機構理事長 学校法人渋谷教育学園理事長)

教員養成教育認定評価開発研究推進事業の概要説明

川手 圭一 (教員養成教育認定評価開発研究推進会議座長 東京学芸大学副学長・教育学部教授)

関口 貴裕 (教員養成教育認定評価開発研究推進会議副座長 東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科教授)

一般社団法人全国私立大学教職課程協会による取り組みの動向について

森山 賢一 (教員養成教育認定評価開発研究推進会議 全国私立大学教職課程協会常任理事 玉川大学フェロー)

自己分析とフィードバックに関する活動実践報告

☆九州ルーテル学院大学人文学部

☆京都ノートルダム女子大学現代人間学部

☆岡山大学教育学部

まとめ 閉会

川手 圭一 (教員養成教育認定評価開発研究推進会議座長 東京学芸大学副学長・教育学部教授)



主催：一般財団法人教員養成評価機構 教員養成教育認定評価開発研究推進会議

協力：国立大学法人東京学芸大学

自己分析とフィードバックによる質保証の試み

平成 27 年 12 月中央教育審議会答申「これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について」の中で教職課程の質の保証・向上の重要性が示され、現在、同審議会の教員養成部会に設けられた「教職課程の基準に関するワーキンググループ」において、教職課程の水準の維持・向上や効果的・効率的な実施を図るための教職課程の基準の在り方として、課程認定後も全学的に教職課程の質を保証し、向上させるための継続的な仕組みについて検討されています。

一般財団法人教員養成評価機構（※）では、文部科学省の「教員の養成・採用・研修の一体的改革推進事業」により、「教員養成教育認定評価開発研究推進会議」を設置し、教職課程の質の保証・向上を図る取組について研究開発を進めています。昨年度は、各教員養成機関に向け、東京学芸大学のプロジェクトが開発した「教員養成教育認定評価システム」による「教員養成教育認定基準」及び「自己分析書作成の手引き」を活用し、教職課程の自己分析（自己点検・評価）を行うことを提案してきました。そのうえで、今年度は、いくつかの教員養成機関の協力を得て、自己分析活動に加え、外部からフィードバックを行うことにより、第三者評価よりも費用や負担を抑えつつ自己分析をより有効な取組とするための検討を行っています。

※ 一般財団法人教員養成評価機構は、教職大学院の認証評価を行う認証評価機関です。

参加申込書 [3月6日(金) 締め切り 定員100名(先着順受付)]

FAX:042-329-7889

一般財団法人教員養成評価機構
「教員養成教育認定評価開発研究」フォーラム

◎メールで申し込まれる場合は、必要事項を記入の上
(e-mail:jaste@iete.jp) まで送信してください。

ふりがな		
お名前		
勤務先		
連絡先	住所 〒	
	電話番号	
	e-mail	

※いただいた個人情報は、フォーラムの運営以外には使用しません。

会場

ビジョンセンター東京八重洲南口 6階ビジョンホール

東京都中央区八重洲 2-7-12 ヒューリック京橋ビル

アクセス 【電車】

- JR各線 …………… 「東京駅」(八重洲南口) 出口
- 地下鉄 東京メトロ …………… 「京橋駅」(5番) 出口



● 本チラシは、ホームページからもダウンロードできます。(URL://www.iete.jp/)